

中部運輸局交通政策部

令和8年8月20日 定例記者懇談会発表

連絡先

中部運輸局 交通政策部交通企画課

高野、唐澤 TEL: 052-952-8006

「交通空白」解消・官民連携プラットフォーム 令和8年度全国マッチング・イベント（名古屋会場）の開催について ～「交通空白」解消は成長投資～

国土交通省「『交通空白』解消・官民連携プラットフォーム」では、「交通空白」の解消に向け、自治体や交通事業者等と様々な技術・ノウハウを持つ民間企業とのマッチングや連携・協働体制の構築を進めています。

昨年度に引き続き、お困りごとを抱える自治体や交通事業者、パートナー企業などのマッチングを図るべく、全国各地にて対面形式のマッチング・イベントを開催します。

中部運輸局管内においても、名古屋会場として下記のとおり開催します。

1. 開催日時・会場

名古屋会場

開催日時：令和8年9月24日（木） 13:30～17:00

会場：WINC AICHI（愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38）

※他会場の開催概要は、別紙1をご覧ください。

※会場および開催時間は都合により変更となる場合があります。その際は、本プラットフォーム会員向けメールまたは「『交通空白』解消・官民連携プラットフォーム特設サイト」（以下、「特設サイト」という）にて周知します。

2. 参加対象者

「交通空白」解消・官民連携プラットフォーム会員

※参加にあたっては事前申し込みが必要です。

※参加費は無料です。なお、会場までの旅費は会員様各自でご負担ください。

3. プログラム（予定）

○開催挨拶（主催者代表）

○事務局説明（中部運輸局交通政策部交通企画課長）

・「交通空白」解消に向けた国の施策

- 有識者登壇（名古屋大学大学院 加藤 博和教授）
 - ・自治体とパートナー企業の事業展開に向けたアドバイス等
- マッチング・ネットワーキング企画
 - ・参加者同士の直接対話
 - ・名古屋大学大学院 加藤 博和教授への相談窓口設置
 - ・中部運輸局による相談窓口設置
 - ・参加者（希望者のみ）によるミニピッチ

4. 申込方法等

- 実施内容の詳細・参加申込方法・申込締切日については会員向けに案内をしています。本プラットフォーム会員宛に送付されたメール、または下記リンク先の「特設サイト」からご確認ください。
- ※特設サイトから応募される際は、事務局より送付されるログイン ID とパスワードの入力が必要です。

- 本イベントの実施に合わせ、新たに本プラットフォームの入会申請をされる自治体・交通事業者・企業等の方は、特設サイトに掲載している入会申請方法をご確認いただき、申請書類を事務局<hqt-kaisyopf☆gxb.mlit.go.jp（「☆」を「@」に置き換えてください）>までお送りください。なお、会員認定の通知まで数日程度要しますので、余裕をもってご申請ください。

「交通空白」解消・官民連携プラットフォーム 特設サイト

<https://kaisyopf.mlit.go.jp/>

- ※「交通空白」解消・官民連携プラットフォームについては別紙2をご覧ください。

当日取材をご希望の場合は、事前に取材申込書（別紙3）を下記メールアドレス宛に送付してください。

- ・送付先アドレス：cbt-chubu-kikaku@gxb.mlit.go.jp
- ・申 込 期 限：令和8年9月11日（金）

～「交通空白」の解消に向け、自治体・交通事業者等と
パートナー企業等のマッチングを推進します～

「交通空白」解消・官民連携プラットフォーム 令和8年度 全国マッチング・イベント

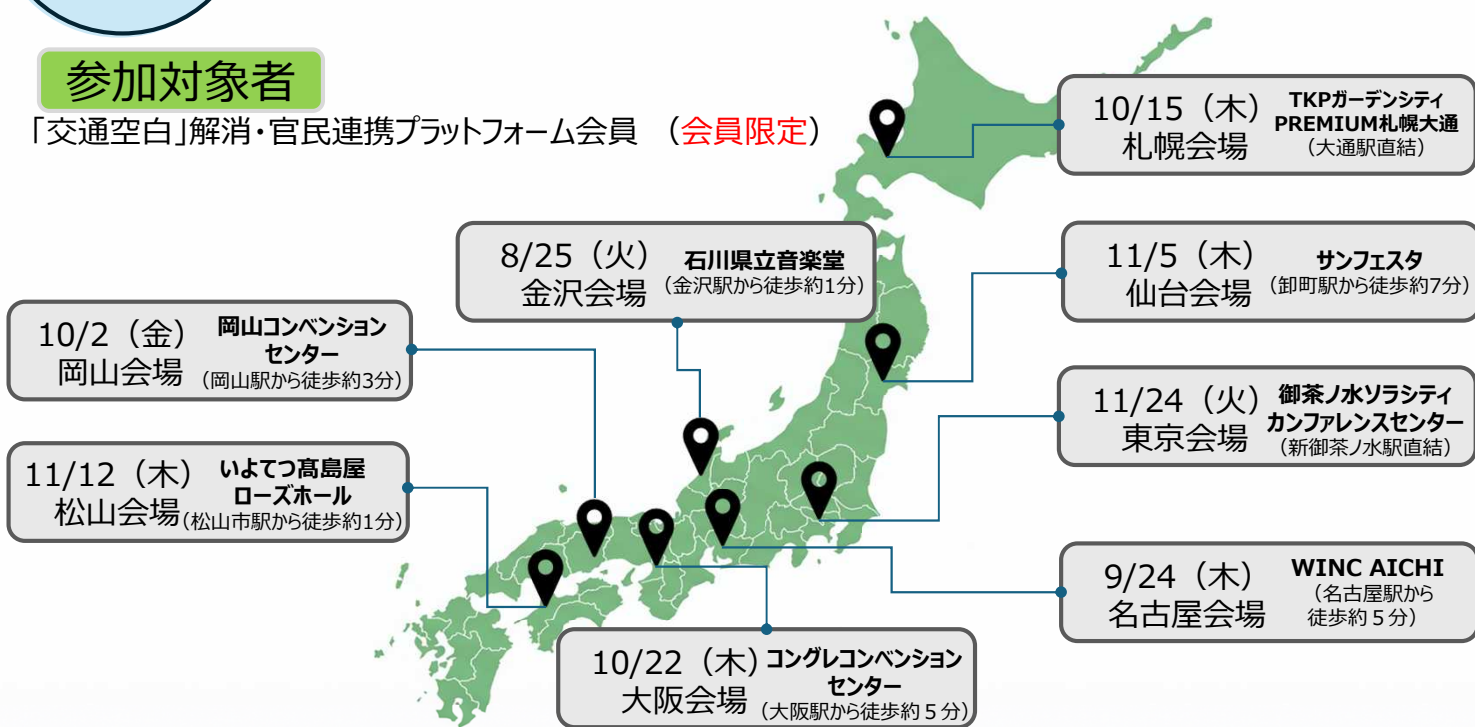
参加無料・
対面開催

全回 13:30～17:00

※複数会場に参加していただくことも可能です
※会場ごとに締め切り期日が異なるのでご注意ください

参加対象者

「交通空白」解消・官民連携プラットフォーム会員（**会員限定**）



国土交通省「『交通空白』解消・官民連携プラットフォーム」では、「交通空白」の解消に向け、自治体や交通事業者等と様々な技術・ノウハウを持つ民間企業などのマッチングや連携・協働体制の構築を進めています。

昨年度に引き続き、お困りごとを抱える自治体や交通事業者、パートナー企業などのマッチングを図るべく、全国各地にて対面形式のマッチング・イベントを開催いたします。

当日プログラム（概要）

- 開会挨拶
- 事務局説明

昨年度のご意見を踏まえ、
マッチング・ネットワーキング
の時間を拡大！

- マッチング・ネットワーキング
 - ・参加者同士の直接対話
 - ・参加者（希望者のみ）によるミニピッチ

運輸局による相談窓口
も設置予定

※各会場の詳細情報はお申し込み後にご案内します

参加申込方法

プラットフォーム未加入の場合

2次元コードまたは下記URLからアクセスし、必要な手続きをご確認の上、ご入会下さい。
<https://kaisyopf.mlitt.go.jp/>



- ① プラットフォーム会員の皆様宛にメールで参加申込Formsが送付されますので、内容をご確認の上、ご応募ください。
- ② 申込された方には、開催日時に近づきましたら、当日の受付方法等のご案内メールが届きますので、ご確認ください。

昨年度のイベントの様子

全国6カ所（札幌・長野・大阪・広島・高松・福岡）で開催し、「交通空白」に係るお困りごとを抱える自治体・交通事業者と、課題解決に向けたソリューションを持つパートナー企業が幅広く参加し、多くのコミュニケーションが行われました。

➤ 全開催の参加者合計：745名（395団体）

〔自治体・交通事業者：333名（191団体）
パートナー企業：412名（204団体）〕

➤ イベントに対する満足度：平均90%超（開催後アンケート：回答数274）



✓ お困りごとについて会場で直接相談
（札幌会場）



✓ 地方運輸局職員との対話
（福岡会場）

参加者からの寄せられた声



（自治体）

普段接点を持つ事業者が限られているため、様々なソリューションを扱うパートナー企業と交流できる機会は大変貴重でした。

（自治体）

対面でのマッチングは自治体・企業（団体）双方にとって有意義だと感じました。

（交通事業者）

導入を検討していたソリューションについて、実際に提供しているパートナー企業のお話を聞くことができ、導入の流れなど具体的なイメージができました。

（パートナー企業）

自治体がお困りごとだけでなく、同業他社の方々とも意見交換することができ、とても充実した時間でした。

マッチング後の取組状況（例）



本イベントでの交流をきっかけに、各地で様々なマッチングが成立しています。「交通空白」解消の取組促進に向け、より多くの皆様のご参加をお待ちしております。

イベントをきっかけに個別面談を重ね、現在は共同で国庫補助事業を活用した実証事業に取り組んでいます。



自治体



パートナー企業

当日は複数のパートナー企業と意見交換を実施し、その中で市のニーズとマッチしたパートナー企業と、後日改めて個別協議に進むことができました。



自治体



パートナー企業

「交通空白」解消・官民連携プラットフォーム

概要

目的

「交通空白」に係るお困りごとを抱える自治体、交通事業者と、様々な技術・ノウハウを持つ幅広い分野の企業・団体の連携・協働体制を構築し、「交通空白」解消に向けて、実効性かつ持続可能性のある取組を全国規模で推進する。

会員

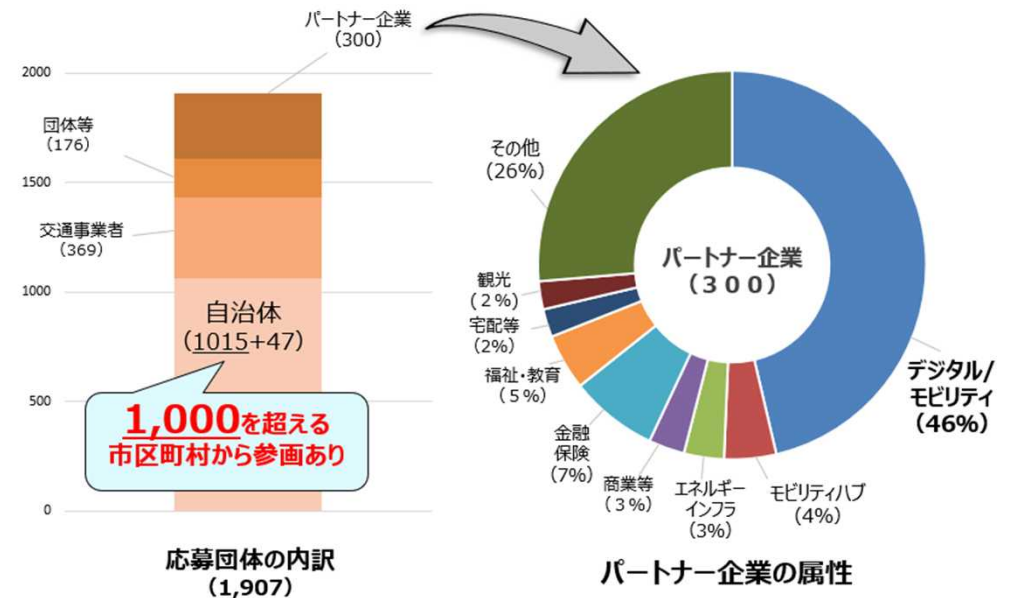
- 「交通空白」に係るお困りごとを抱える自治体や交通事業者
 - 「交通空白」の解消に向け、自らが抱える人材・技術・サービスなどを活用した貢献する高い意欲を持つパートナー企業または団体※ 等
- ※インバウンド、若者、女性、障がいをお持ちの方等の視点からの取組にも留意

取組

- 1 課題×ソリューションの
マッチング
- 2 空白解消に向けた
パイロット・プロジェクト
- 3 空白解消に向けた
ナレッジの共有

体制（R8.6.30）

- R6.11.25にプラットフォームを設立し、会員公募を開始。
- これまで、**3回のプラットフォーム会合**（R6.11.25、R7.3.19、R8.2.27）を開催。また、お困りごとを抱える自治体や交通事業者、パートナー企業などのマッチングを図る**全国マッチング・イベント**（令和7年度は全国6都市で開催）や、「交通空白」解消に向けたパートナー企業等のソリューションを紹介いただく**ピッチ・イベント**、会員企業等が主催するイベントにプラットフォームとして協力・参加する**スピノフ会**を開催。
- R8.6.30時点での参加団体は合計**1,907**に増加。R6.11の発足時167から大きく体制が充実。今後も会員は随時募集。



パイロット・プロジェクト概要

- 先進的な知見や技術の活用により全国で「交通空白」の解消に取り組むロールモデルを「『交通空白』解消パイロット・プロジェクト」とし、事例の創出と展開を進めることで、全国的な交通課題の解決を目指す。
- 令和7年度においては**計30件の実証事業を公表・展開**してきたところ、令和8年度においては、**地域輸送資源のフル活用、住宅政策やまちづくりと連携した地域公共交通の確保、共同経営の推進及び高度化**をテーマとし、地域における課題やその対応方法・手順等を整理するとともに、全国に展開できるようなノウハウを創出し、もって全国の「交通空白」の解消を図ることを目的とし、今後も各事業の課題や成果を広く共有しながら、リーディングモデルを全国的に横展開していく。

取 材 申 込 書

「交通空白」解消・官民連携プラットフォーム令和8年度全国マッチング・イベント
(名古屋会場)の取材について、下記のとおり申し込みます。

記

報道機関(会社名) _____

連絡先(TEL) _____

テレビカメラ・カメラ 有 ・ 無 (○で囲んでください)

取材にお越しになる方の氏名

※事前に登録された方のみ取材が可能ですので、お越しになる全員分(カメラマン等も含む)
の氏名を記載願います。

氏名① _____

氏名② _____

氏名③ _____

氏名④ _____

【取材にあたっての留意事項】

- ・取材は、マッチング・ネットワーキング企画の開始前までとさせていただきます。
- ・取材は、中部運輸局職員にて対応いたします。
- ・参加者の写真撮影等はお控え頂くようお願いいたします。